KSSC
くれ産業振興センター本部

今日は、この車に乗って会社見学に行くのよ

古めかしい感じですね。

KSSC SE
ドクター・アリッサ

キィィ

SSC

実はもう動かないの!!

あ…

ズズズ

動かないんじゃ、乗っても意味ないんじゃないの?

空中ドライブでがんすよ!!

クレッ太
くれ産業振興センターが開発した、コンシェルジュロボット。
呉の企業の広報活動を行っている。

レイコ

きゃ〜クレッ太、はなさないでよ!!

呉っ娘くらぶ
呉の女子高生3人組。社会見学のため、クレッ太と呉の企業を訪問している。

クーコ

クレア

KSSC

こちらの会社にこの車を引き取ってもらうの♥

呉発! **元気な企業へご案内〜!!**

〈Vol.16〉くるまのみらいをあらたに!!

株式会社 荒谷商会

株式会社 荒谷商会

1984年創業以来、効率的で環境に良い自動車リサイクルに取り組み、2010年には、呉市苗代に新工場を設立した。

法令を守り適正な処理と資源の活用に力を入れ、業界トップを目指している。

ARATANI

KSSC

★公益財団法人くれ産業振興センター（KSSC）は、呉地域の企業を支援するために、呉市が設立した財団です。
KSSCでは、セミナーの開催、企業が行う研究開発等への助成など、さまざまな支援事業を行っています。
詳しくはHP　http://kuressc.or.jp/　をご覧ください。

こんにちは!!

代表取締役社長
和田 孝美

みなさん
ようこそ!!

取締役会長
荒谷 修

さっそく、お車を
お預かりして、
弊社の業務を
お見せしましょう。

取締役専務
八畝田 諭

動かなく
なった
ポンコツ
なんです
けど…。

ハハハ、
大丈夫
ですよ。

たとえ廃車でも、
大切な資源
として扱う
のが
我社の
ポリシーです。

資源!?

この一貫処理工場で、
自動車リサイクル法に
のっとって、
手作業や機械で
丁寧な解体・分別等を行い、
使えるパーツや金属、
プラスチック等の資源として
再び流通させるんです。

つまり、
それぞれのパーツに
再び命を宿らせる
というわけです。

わぁーい、
くわしく見たい
です～♥

入庫車輌のチェック
パーツの生産登録

リサイクルパーツ部
楠間ゼネラルマネージャー

まずは再利用可能なパーツをチェックします。

キズがつかないように手作業で丁寧にとりはずし、

ふむふむ。

専門スタッフが商品化のための品質チェックを行います。

パーツにキズなどの見落としがないようチェックするんです。

リサイクルパーツ部
石丸部長

よし、OK!!

そして、厳しい検査に合格したパーツはこちら…

…わぁ!!

でっかい倉庫~!!

種類別に約一万点保管しています。

リユースパーツ（ドア、ボンネット、バンパー、トランク、ライトなど）
リビルトパーツ（エンジン関係部品、ドライブシャフトなど）
社外新品パーツ（フロントガラス、マフラー、ラジエター、外装品など）

さらに全国の270社のオンラインネットワークと提携して

100万点を越すリサイクルパーツから、必要なパーツを探すことができますよ。

商品を梱包

お客様からオーダーをいただいた商品は梱包して出荷します。

フロンガス・エアバッグの回収

パーツが取り外されたものは解体前の処理に入ります。

環境に悪影響のあるフロンガスは

ここでしっかり回収します。

ボム!!

!?

こちらはエアバッグを回収しています。

液抜き

次に、廃油、廃液を抜き取ります。

ガソリンやエンジン、ミッション、ブレーキオイルなどですね。

使用済み車輌から抜き取った廃液は約20リットル!!

それを地下の貯蔵タンクに保管して、弊社の給油システム等により再利用しています。

解体（エンジン・外装品）

エンジンやマフラーなども、機械ではなく手作業で解体します。

ガガッ

わぁ、丁寧でこまかい作業!!

電装部品も手作業で電線をよりわけ、専用の機械に投入

ガー

すると、銅とビニールに分けられ

銅線を細かく粉砕し、上質な銅として再利用します。

コンピュータの基盤も、部品ひとつひとつを

手作業で素材ごとに分別します。

プラスチック

レアメタルを含む部品

つまり、大型の機械だけではできない高精度な解体こそが

「国内に資源を循環させる」カギになるということです。これは弊社のモットーなのです!!

ニブラでの解体
プレス・出荷
ドガゴゴゴゴ
ひゃー
ついに旧KSSC号
が…!!
ニブラという
解体機で
行います!!
バキバキバキ
ガッ
しく
しく…
ガガッ
ワイヤー
ハーネス等を
取り外します。
グオ〜
最後は、
プレス機で小さく
圧縮します。
こんなに
なっちゃっ
た!!
ここから
さらに
原材料として
リサイクル
されます。
さらなるリサイクル技術の追求のため、大学教授など様々な知識のある方々と月一回会議も行っています。
研究開発会議
広島国際学院大学
遠藤 敏郎名誉教授
また、くれ産業振興センター等からの公的研究開発費を受け新たな資源回収技術の開発を進めています。
2017年導入
プラスチック破砕機
LEDやHV車、
EV車などの
新しい技術・次世
代自動車も出て
きてい
ます。
車社会の
すばらしい未来の
ためにも、
これからも研究を
進めていきます!!
…ちょっとだけ
見にいこうよ、
ね。
よしっ、みんな
乗るでがんす!!
わ〜!!
20XX年
ブウ〜ン

くるまのみらいをあらたに!!

２０ＸＸ年の
未来の苗代へ
来てみたでがんす!!

わぁっ
ステキな
アラタニ
タウンが!!

いつか
こんな未来が
ホントに
来るように

社員みんなで
がんばります!!

リサイクル率
100％を
目指して!!

ARATANI FACTORY
ARATANI CIRCUIT
ARATANI CAR SHOP
ARATANI CENTER BUILDING

ー おわり ー